

ー誇り・交流・夢ー



うきは

No. 50

平成29年8月1日

(平成29年5月・6月議会号)

市議会だより

CONTENTS

つたえる1 (平成29年5月市議会臨時会) 2~3

つたえる2 (平成29年6月市議会定例会) 4~6

市政を問う (一般質問) 7~11

委員会報告

(総務産業常任・厚生文教常任・議会運営・その他) 12~15

町並みの花・編集後記 16



千年小学校 田植え風景

5月市議会臨時会



つたえる

消防操法大会

つたえる1

上程された議案（5月臨時会）

- ◇選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙
- ◇専決処分の承認

（平成28年度一般会計補正予算第6号 その他）

- ◇副市長の選任
- ◇監査委員の選任
- ◇公平委員会委員の選任
- ◇教育委員会教育長の任命
- ◇教育委員会委員の任命
- ◇固定資産評価審査委員会委員の選任
- ◇条例の一部改正（報酬及び費用弁償）

5月1日に招集された臨時議会は右記の「上程された議案」を審議した結果、原案どおり可決成立了。

議決された議案のうち、主なものについて、報告します。

◆選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙

委員

楠原 岩澤 勝次
利春 石井 静香
国武 輝興 静香
楠原 岩澤 勝次

任期

平成29年5月23日
から平成33年5月22日

補充員

三浦 田島 田中 後藤 一善 フヂ子 慶子

方で決定しました。

指名推選の結果、以上8名の

（4年間）

1件	1件	1件	1件	1件	1件	5件	1件
----	----	----	----	----	----	----	----

◆専決処分の承認

一般会計補正予算

▽緑越明許費補正の追加

社会教育費（伝統的建造物保存
対策事業・過年度文化財保存事
業費等補助金返還金）

170万6千円

▽緑越明許費補正の変更

道路橋りょう費（辺地道路整備
事業・工事請負費等）

2,891万6千円

▽財政調整基金費

（うきはの里（株）からの寄附金）

838万円

条例の一部改正

▽うきは市税条例（平成17年うきは 市条例第57号）の一部を改正する。

地方税（市民税・固定資産
税・軽自動車税）平成29年度税
制改正及び都市緑地法等の一部
を改正する法律を加える。

▽うきは市国民健康保険税条例 (平成17年うきは市条例第61 号)の一部を改正する。

所得基準の「26万5千円」を
「27万円」に、「48万円」を
「49万円」に改め、減額判定所得
を変更する。

（平成29年4月1日施行）



▽うきは市專用水道給水条例 (平成17年うきは市条例第17 号)の一部を改正する。

「雇用促進住宅吉井宿舎内」を
「ビレッジハウス吉井内」に改
める。

（平成29年4月1日施行）

固定資産評価員の選任

地方税法（昭和25年法律第2
26号）第404条第2項の規
定により、うきは市固定資産評
価員に次の者を選任する。

（平成29年4月1日）

評価員 山崎 秀幸

人事案件

◆副市長の選任

副市長 今村 一朗

任期 平成29年6月2日
から平成33年6月1日
(4年間)

（4年間）

◆監査委員の選任

監査委員 近藤 孔史

任期 平成29年6月2日
から平成33年6月1日
(4年間)

（4年間）

◆条例の一部改正 の選任

委員 重富 しげどみ

河内 かわうち

二宮 にのみや

野上 のがみ

美代子 美代子 みよこ

繁登 しげと

博良 博良 ひろよし

西見 修一 西見 しゅういち



◆教育委員会教育長の任命

教育長 麻生 秀喜 麻生 ひでき

任期 平成29年5月24日
から平成32年5月23日
(3年間)

（4年間）

◆教育委員会委員の任命

委員 西見 修一 西見 しゅういち

任期 平成29年5月24日
から平成33年5月23日
(3年間)

（4年間）



◆条例の一部改正

うきは市特別職の職員で非常勤
のものの報酬及び費用弁償に関する
条例（平成17年うきは市条例第
46号）の一部を改正する。

教育行政の責任の明確化のた
め、教育委員長と教育長を一本
化した新たな責任者（新教育
長）を置くことにより、教育委
員長は廃止となる。

つたえる2

6月市議会定例会

上程された議案（6月定例会）

◇報告（一般会計繰越明許費・土地開発公社の経営状況）	2件
◇専決処分の承認（事故による損害賠償）	1件
◇平成29年度補正予算（一般会計補正予算第1号）	1件
◇条例の制定（農業委員会委員等の定数）	1件
◇条例の一部改正（子供医療費・特定教育・市立公園）	3件
◇陳情（議会図書室の整備活用予算化）	1件
◇発議（市議会議員定数、市議会委員会条例の一部改正）	2件

追加議案

6月9日に招集された定例議会は右記の「上程された議案」「追加議案」を慎重に審議した結果、全議案とも原案どおり可決成立し、11日間の会期を終えました。以下議決された議案のうち、主なものについて、その概要を報告します。	※繰越明許費とは
---	----------

その年度中に支出の終わらな
い見込みのものについて、翌年
度に繰り越して使用すること。

▽うきは市土地開発公社の経営状況

平成28年度事業報告、三春工業団地の造成工事については、平成21年3月25日に全て完了しておらず、未売却である東区画34、592m²の維持管理に努めました。（売却予定単価10,000円/m²）二区画に分割し、進出企業と交渉中。

◆報告

▽一般会計繰越明許費 繰越計算書

市管理費他15事業について平成29年度へ繰越額が確定しました。

◆専決処分の承認

平成29年2月8日、住環境建設課の職員が公用車を後進中に後方確認が不十分であつたため、停車中の普通自動車の車体及び当該車両に乗車中の被害者の身体を損傷せしめた事故であり、市側の過失10割で和解。

（平成29年4月17日）

（損額賠償額）

74万8,898円

◆一般会計補正予算

▽債務負担行為①

地域包括支援センター業務委託料

期間：平成29年度～平成32年度

委託内容は、市民から寄せられる相談や、ケアプラン作成等の業務を平成30年4月から委託

するもので、限度額は流動的な理由で、業務委託契約の総額としています。

介護保険法改正で、2025年対策として、在宅医療介護連携事業、認知症対策事業、地域ケア会議、介護予防生活支援整備事業など、地域包括ケアシステム構築の事業が地域包括支援

センター業務に付加され、高齢者の相談等の対応との調整が困難なため委託するものです。

▽債務負担行為②

総合体育館アリーナ指定管理料

期間：平成29年度～平成34年度

今年度指定管理の更新時期を

迎え、事業者の公募を実施する

ものです。

企業努力による経営改善と利

用人数の確保で、経営安定を図る必要があり、3年契約を5年

契約に、委託料は協定書に基づく委託管理料相当額とするもの

です。

※債務負担行為とは

その翌年度以降に支出を行う行為で、単年度予算の原則の例外のひとつ。



総合体育館アリーナ

▽地域コミュニティ推進費

自治協議会が地域の要望を取りまとめ、計画的に申請を行うこととなりました。（宝くじ事業）

今回、千年自治協議会ー9つの行政区、御幸自治協議会ーコミュニティ分と10の行政区へ、それぞれの「コミュニティ助成事業費補助金」各250万円です。



御幸自治協議会

▽社会福祉総務費

「我が事・丸ごとの地域づくり推進事業」

監査委員事務局長が専任となり、嘱託職員を雇用しなくなつたため人件費を減額します。

△276万5千円

△監査委員費
福祉社会の設置や支援、小座談会の開催や運営、講師の派遣を行つもので、国補助4分の3です。

委託料1、200万円



地域よりあい会

▽農業振興費

現ライスセンターの大豆調製施設の処理能力を倍増するものです。

JAへ交付します。
JAへ交付します。
JAへ交付します。
JAへ交付します。



JAにじライスセンター

▽ふくおか学力向上推進事業費

平成29年度から平成31年度まで福岡県の指定を受けて実施するもので、問題集印刷や消耗品費を予算化するものです。

110万2千円
110万2千円
110万2千円
110万2千円

▽教育振興費

平成29年度から平成31年度、千年小学校ICT研究のため消耗品費として10万円予算化するものです。

◆条例の制定

▽うきは市農業委員会の委員等の定数を定める条例の制定

国の農業委員会等に関する法律の改正の規定に基づき、委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定めるものです。

農業委員

農地利用最適化推進委員 16人
推薦依頼・公募を行い、12月定例会に提案をします。

現在任期平成27年3月20日から平成30年3月19日（3年間）

△災害対策費
自主防災組織育成のため必要な設備を整備するものです。

3行政区要望のうち、江南自治協議会1行政区今竹区へ「コミュニティ助成事業費補助金」40万円を増額し補助します。



子ども・子育て支援法施行規則が改正され、保護者は市町村

から発行される支給認定証を保育施設へ提示する必要が有りましたが、事務の簡素化と利便向上を図るとし、申請がない限り、支給認定証を交付せず、支給認定情報の確認は保育料決定通知書等にその事項を盛り込めばよいと改めるものです。



つづら棚田

「キャンプ・バーベキューその他これに類するもの」

※1泊2日（日帰りを含む）

小学生～高校生	100円
小学校未満	無料



若葉保育園

▽うきは市議会委員会条例の一
部を改正する条例の制定

一、常任委員及び議会運営委員の任期は、2年とする。ただし、後任者が選任されるまで在任する。

一、補欠委員の任期は、前任委員の残任期間とする。

（平成30年5月1日施行）



ホタルの里広場(小塩)



議場

- ◆条例の一部改正
- ▽うきは市子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 今回の改正は、支給の対象となる保護者の所得制限を廃止することで、うきは市の子どもを育む条件を整備し、定住促進と少子化対策を行うものです。
- （平成29年10月1日施行）
- ▽うきは市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定

- ▽うきは市立公園条例の一部を改正する条例の制定
- ホタルの里広場の利用者に対し使用料を徴収するための改正です。
- （次の一般選挙から適用）

- ◆発議
- ▽うきは市議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定

平成18年うきは市条例第1号の一部を次のように改正する。

議員定数「15人」を1人削減し、「14人」に改める。

（次の一般選挙から適用）

※訂正とおわび
市議会だよりNo.49の3ページ平成28年度一般会計補正予算
「まごころ負担金」を「まごころ寄附金」

統合の合意形成どうする

不退転の覚悟で、丁寧に説明して理解を得る(市長)



いわさ たつろう
岩佐 達郎議員

市長 地域住民の長い営みの継続



景観を守る仕組みづくりを!!

新川・田籠の景観対応

岩佐 今後過疎化、高齢化が進み、空き家や荒廃地の急増が予測される中、今後の保存計画と推進体制は。

岩佐 姫治地区3校の統合について、今後のスケジュールは。
教育長 各地区での説明会、保護者等説明会が巡終了したら、地区自治協議会及び各小学校保護者代表で合同協議の場を設定し、統合に向けての調整を図っていきます。

岩佐 合意形成ができない場合、統合はどうするのか。
市長 いろんなご意見が出ていますが、一番重要なのは、将来を担う子供の視点に立って、どう英断していくかです。また、前倒して統合したいという地域については、しっかりと地元の意見を尊重しながら、柔軟に対応していきます。

岩佐 うきは市空き家等対策計画は、関係職員で策定すると聞くが、いつまでに策定するのか。
住環境建設課長 先行事例等を参考にしながら、年度内で計画を立てます。

によって守られてきた文化財を、今後も守るために、行政、所有者、そして地域が一体となつた推進体制を図りながら、将来にわたって居住ができ、魅力あふれる生活の場として機能するよう、保存と整備に努めてまいります。

空き家対策について

岩佐 うきは市空き家等対策計画は、関係職員で策定すると聞くが、いつまでに策定するのか。
住環境建設課長 先行事例等を参考にしながら、年度内で計画を立てます。

諫山 高齢者が事故に遭わない教育や啓発活動も大切につき、積極的に実施すべきではないか。
市長 公設自動車学校を生かし市独自の施策とした安全運転教室や講習等安全対策を進めます。

諫山 空き家で農ある暮らしを希望する人に農地売買下限面積を1アール迄下げる提案をする。
市長 農村振興に貴重な提案と思うのでしっかり対応します。

諫山 空き家管理条例の制定を。うきはブランド推進課長 今后させて検討を進めます。

自動車学校と警察署とも連携し講習活動の強化を図ります(市長)



いさやま しげき
諫山 茂樹議員

市長 3件が認定され、2件は補助事業を受け、解体を検討中です。



うきは市立自動車学校

諫山 倒壊の危険性等のある迷惑施設特定空き家の実態は。
市長 他市の施策に疑問があるので市民の声を聴いて進めます。

諫山 宮城学院女子大学学長の平川新氏に対し、任命の進捗は。

市長 大使のお願いはしたが、即答は得てないので、再依頼します。

ふるさと大使について

2期目市長の判断「上水道整備事業計画」今後の方向性は



やりみず えいいち
鎌水 英一議員

推進していく基本方針に変更はございません(市長)

鎌水 市管理の河川改修計画策定による結果及び進捗状況は。

市長 重要性が高い箇所は6河川で11カ所、改修が必要な箇所は22河川で82カ所、重要性が低い箇所は12河川で21カ所など、平成28年度から順次予算化し、工事を進めています。

また、事業に対し補助がありません、限られた財政の中で計画的に整備を進めてまいります。

住環境建設課長 年次計画をもつて緊急性の高い、重要度のある河川より改修を行っています。

鎌水 県営河川、市から県への整備事業要望につき具体的な計画や施行実施の時期は。

市長 市内には福岡県管理の7つの県営河川があり、具体的な河川整備計画はありませんが、地元の要望を踏まえ、久留米県土整備事務所へ浚渫等の要望、護岸崩壊等危険箇所については情報提供し、被害拡大防止の応急工事等で対応していただいておりますが、



環境や美化を願う巨瀬川

巨瀬川が大きな課題であり、今、国土交通省が鋭意、久留米区間直轄区間の河川改修を行っていますので、その延長として、うきは市内へ進むよう要望をしています。

鎌水 隅上川河川改修事業の現況は。

市長 現在、堤防整備に伴う用地補償交渉とともに、関連施設の実施設計を行っているとのことで、市としても、安全・安心なまちづくりを進めていくためにも、事業の早期完成に向け地元調整など協力してまいります。

上水道整備計画策定はいつごろか



おおがし ひでお
大越 秀男議員

市民の皆さんとの十分な理解を得た上で(市長)

大越 これから、小石原川ダムを水源とする上水道整備計画策定をすることになるが、それはいつごろか。

市長 アンケートで、すぐに上水道が必要という市民の方は10・9%と少なく、この数値をもつと上げないことには到底この事業には着手できないと認識しています。

大越 小石原川ダムの負担金24億円余りの支払い先と支払方法はどうなるのか。

市長 10・9%の数値では市民の道企業団に加入の選択肢は薄く、現時点では直接水資源機構に23年間の割賦償還になると思います。

大越 地下水調査の結果、地下水で十分との結果が出たときは、水源の選択肢として考えられないので。

市長 今現在、それを議論する時期ではないと思っています。



ウォーキングは安全なコース!

●●● 医療費削減策について

大越 医療費削減に健康ウォーキングは大きな効果があると思うが、市内にウォーキングモデルコースを設定したらどうか。

市長 現在国道210号バイパスをコースとしてウォーキングマップを作成していますが、今後、距離が一目でわかる看板を付けるなど歩く人の意欲をかき立てる工夫を行い、多くの市民に利用していただけるような検討をしたいと考えています。

活性化に水辺の活用は



うえの きょうこ
上野 恭子 議員

可能性踏まえ庁内議論を(市長)



国交省が推進している水辺リング
(水辺の活性化活用を)

上野 五庄屋の偉業と繋がる新川での船下り等の催しや、長野橋架け替えは長野水神社の印象を増す朱塗り宮橋にし、珍しいサイホンを含め観光と連動した活性化をしてみてはどうか。

市長 河川を生かした町づくりも今後の活性化策の一つと認識しており、国や県に相談させて頂いたいと思います。

上野 英検や漢字検定試験料助成は頑張り支援や子育て支援だが。

教育長 英語教育の重視もあり周辺自治体助成状況を踏まえ今後検討していくと考えます。

市役所窓口の住民対応について

氏の偉業を広く市民に周知させることが重要と考える(市長)

高山 市長は、本年7月に民間団体が行う没後80年記念行事に強い支持を表明され、しかし記念館は今後解体とされているが。

市長 築50年の記念館は、可能な限り存続させその後解体し、収蔵品は展示施設でその偉業を発信していく。

高山 記念館があつたからその名前が残り、銘板で偉業が伝わってきたが、展示では継承がしにくいので、80年行事の際に、今後90年、100年へ市民のアイデア・協賛での顕彰を示さないか。

市長 市の主導ではなく、市民の力、発想が重要で、エリソン・オニヅカ氏も行政抜きで、市民グループが毎年、継承している事例も有るので、市は六皺氏の偉業を広く市民へ周知、特に若人へ伝えていく事で、市民の盛り上がりが次に繋がると考え、私の責任も伝えています。

上野 タクシー料金割引補助は、高齢運転者の安全対策について

市長 公共交通手段とセットで、

菊竹六皺没後80年の強い思いと 六皺記念館の解体、本意は



たかやま としえ
高山 敏枝 議員

●● 小学校に在る絵画の学校巡りを

高山 27回になる美術館巡りは

子どもの参加が少ないが、子どもたちが芸術に触れ合う中で醸成するので、各学校の絵画を巡らせ、視点と関心を育てないか。

教育長 感性を育てる教育に関するご意見として、検討します。
高山 何をまず検討するのか。
教育長 まず、学校の保有状況がどうかから確認していきます。



いずれ解体される菊竹六皺記念館

小学校の空調設備をどう進めるか

中野 義信議員



なかの よしのぶ
中野 義信議員

学校施設の個別施設計画を策定します（教育長）

中野 6月下旬稼働の吉井・浮羽中学校の空調設備は、生徒さんはもちろんのこと、学校関係者、保護者の方も大変喜んでいます。今後各小学校の設備をどのように進めていくのか。温度調査はどう示しているのか。

教育長 本年度も各学校に温度調査を指示していますので、その調査結果及びうきは市公共施設等総合管理計画に基づき、学校施設の個別施設計画を策定し、教育環境の整備を進めていきたいと考えております。

●●● 流川桜会管理の桜・なんじやもんじやの支援を

中野 流川の桜は、マスクゴミにも取り上げられ非常に有名になり、多くの花見客が訪れている。市として駐車場等の整備が必要ではないか。

市長 駐車場が不足する時期は、桜のシーズンに限られることがあり、まずは無料シャトルバスの運行を充実させることで対応してまい



流川なんじやもんじやの木(約50本)通り

ります。

中野 なんじやもんじやの木もすばらしい白い花が咲くが、市としてのPR等の支援を考えたらどうか。

市長 開花が近づく4月下旬にうきはブランド通信として、マスコミ各社に情報発信し、さらに今後はインターネットサービスも活用した情報発信に努めてまいります。

佐藤 千年小学校が昨年より取り入れ実行しているが、メリット、デメリットはどうか。

教育長 保護者・児童・学校へのアンケートの結果、メリットとして、保護者・児童からは、子どもたちの生活のリズムの改善、意識のより良い変化、早く下校でき宿題が出来る、朝食を食べるようになった。学校からは、授業時数の確保、学習指導要領改訂への対応、個別指導時間増加など、好意的肯定的意見が大多數でした。

また、デメリットとしては、総体的に朝の時間の慌ただしさと空腹感が挙げられています。今後、取り組み等の成果と課題を踏まえ、授業時数の確保等については、市全体で検討します。

佐藤 新学習指導要領に伴う授業時間増に向けた対策は。

教育長 定例校長会で、今後の文部科学省通知を踏まえながら、市教委・市教育センター・校長

午前中5时限授業の取り組みについて



さとう たんよう
佐藤 湛陽議員

標準授業時数を確保することは、学力向上の要因の一つです（教育長）

佐藤 千年小学校が昨年より取り入れ実行しているが、メリット、デメリットはどうか。

教育長 保護者・児童・学校へのアンケートの結果、メリットとして、保護者・児童からは、子どもたちの生活のリズムの改善、意識のより良い変化、早く下校でき宿題が出来る、朝食を食べるようになった。学校からは、授業時数の確保、学習指導要領改訂への対応、個別指導時間増加など、好意的肯定的意見が大多數でした。

佐藤 高齢化社会で、膝の悪い人が多いにもかかわらず、公共施設に洋式トイレが少ないようだが、今後どのように改善していくのか。

市長 公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画の中で、トイレの洋式化についても検討していくきます。



千年小学校

普通交付税、一本算定で

幾ら減額



みわの さんじろう
三園三次郎議員

平成28年度で2億7、736万9千円（市長）

三園 普通交付税の算定は、平成32年度から一本算定の適用となるが、移行した場合、普通交付税は幾らに減額するか。

市長 一本算定に移行した場合激減緩和2年目は、7、909万8千円減額され、縮減前と比較すると、2億7、736万9千円の減額となります。

三園 普通交付税は、その団体の基準財政需要額を算定し、基準財政収入額を差し引き、不足額が普通交付税と決定されるもので、元利償還額が普通交付税に増額される仕組みにはなっていないが、財政措置された根拠資料は存在しているのか。

市長 平成28年度の基準財政需要額は、77億7、948万1千円で、この基準財政需要額の中に、元利償還額の70%4億7、370万4千円が含まれています。

●●● 法改正、臨時職員等に期末及び退職手当支給

三園 新聞に非正規職員数が掲



合併特例債は「疑似餌」と掲載の書籍
(町田俊彦編著
公人社・うきは市図書館貸出)

載されたが、正職員252人に對し非正規職員が196人県下28市の中で第2位だったが、今回的地方自治法の改正で臨時職員等にも期末手当、退職手当等を支給しなければならないが、どの程度増額になるのか。

市長 今回の改正法は、非常勤職員に対しては、給料と手当の支給を可能としたもので、現時点では、改正に伴う詳細な内容が不明ですので、増額の試算は行っていません。

岩淵 具体的な取り組みを策定したが、量的計画となっていない理由は。

市長 「うきは市子どもの未来応援地域ネットワーク形成支援事業計画」（略：支援計画）は、子ども貧困を無くすため、地域ネットワークを作ることを目的にしたので、目標値が非常に難しく、数値目標の設定はしていません。

岩淵 子ども・保護者の声を聞き、本格的な政策を作る上でアンケート調査を求める。

福祉事務所長 平成25年うきは市子ども・子育て支援事業計画作成のアンケート回答率が44%で低く、全体的な計画を作成できるのか、個人情報問題もあり、先生方を対象にしました。

平成32年の見直しの際、調査を行ふ事も検討して行きます。

岩淵 保護者へのアプローチ（働きかけ）の仕方、介入の仕方は。

市長 児童・保護者が指導助言

うきは市の子どもの貧困は



いわぶち かずあき
岩淵和明議員

を受け入れてもらうためには、双方の信頼関係の構築が重要であると考えます。

保護者へ積極的に声掛けとお便りで児童の様子を知らせる取組み、福祉事務所に相談窓口を設けています。

岩淵 人生はじめの出発点、連鎖の起きないように優先的に就学前までの経済支援を求める。

市長 保育料の減免軽減措置・子ども医療制度・任意予防接種補助金など、十分ではないが先行して取り組んでいます。



公表した支援事業計画書

委員会レポート

総務産業常任委員会

◆防災・避難対策に関する調査

調査日：平成29年4月25日

調査要旨：毎年、梅雨期に限らず異常気象による豪雨災害が頻発する現状において、特にうきは市の5年前の災害を振り返り緊急時の避難対策として、地域防災計画及び水防計画等の実効性について検証調査をしました。

主な議論

①ダム放流による二次災害防止

合所ダムの放水については、「事前のサイレンが聞こえなかった。パニックによる操作ミスとしか考えられない」などの指摘があり、再発防止を図る要求がなされました。

②自主防災組織の整備及び体制機能の充実

自治協議会単位での主体的な自主防災機能が重要だとして、組織体制・機能の早期確立を指摘しました。



避難訓練(妹川自治協議会)

ける避難体制の実効性

避難指示が発令された場合、その危機と緊急性を関係市民に伝達し、避難誘導を確實に図る必要があります。

④要援護者対策及び防災対策に要する個人情報の開示

要援護者対策における名簿の作成経過と、その具体的活用と実効性について確認しました。

⑤防災用物資の備蓄

備蓄の基準は県の基準であることを確認しました。

所見：防災計画及び水防計画に基づき、各所管の責任が果たせるかにあり、重要なのは避難の実効性にあると思います。

②特別会計繰出金

地方交付税算定替えによる変動、更には国の地方交付税予算が不足する場合の臨時財政対策債の制度等について、説明を受けました。

高齢化社会のなかで社会保障費（国保会計）の増大により毎年増えていく実情であり、市民の健康予防への取り組み、更是下水道会計への繰出しについても、大口事業者等の接続推進による収入財源の確保を改めて指摘しました。

③起債償還計画

多額の負債を抱える実情から、起債が元金償還額を超えない限度額に設定したことにより、償還残高の縮減を図った福岡市の例などを参考に議論を開きました。

◆財政に関する調査

調査日：平成29年4月25日

④うきは市と類似自治体との財源比較

福岡県が公開している県内の類似団体ほか、全国119市との比較分析表を見ると、財政力指数や公債費の財政健全化指標は、県下では低いとの認識ですが、類似団体比較では一定の健全性が見てとれます。

主な内容

①地方交付税制度

所見：うきは市の課題は財政力の向上ですが、地方創生総合戦略による地域資源を活かした財政基盤の再生に全力を傾注し、実現を図る必要があると考えます。



総務産業常任委員会

厚生文教常任委員会

◇うきは市子ども未来応援地域ネットワーク形成支援事業実施計画に関する調査

調査日・平成29年4月28日

平成29年3月にうきは市が策定した「うきは市子ども未来応援地域ネットワーク形成支援事業実施計画」（以下「支援事業計画」という）が、子ども貧困対策として、どのように実行するのか、議会としてチェックする立場で調査しました。

調査結果

支援事業計画は、うきは市の子どもたちの貧困状況と課題について調査し、次の特徴が見えました。

☆「行政データ」から

①生活保護世帯は県全体より低いが、保護世帯に暮らす子どもの数は、7%程高い状態であること。

②母子・父子家庭は、300世帯前後で、総世帯の約3%いること。

③経済的理由で就学援助を受け、要保護・準要保護世帯は、児童生徒数の約12%いること。

支援事業計画の概要

①コーディネーターの設置、子ども・保護者の相談支援、支援計画の作成、連携体制の構築を行う。

②ネットワーク協議会を設置、関係機関の包括的支援、協力サポート体制を図り、適切な支援が検証する。

③児童・生徒の自立に向け学習支援を行う。

④生きる力の形成に向け居場所支援を実施し、学習・生活習慣や社会性を身に付ける。

⑤フレーバンクを設置し、安定した食材の確保に努める。

こと。

☆「実態調査アンケート」から①幼児期から学童期へ上がるほど課題の質・量が大きくなること。

②先生方の支援機関へのつなぎ等、積極的な動きがあること。

③家庭が抱える問題・課題に介入するが根本的な解決に至らないこと。

④対応に限界があり、福祉事務所やスクールカウンセラー、社協など専門機関との連携が必要なこと。

平成29年度予算で、「コーディネーター設置」と「モデル事業」（国補助・1／2）に1100万円計上しているが、早期の体制構築と具体化で、うきは市のも含め成果が出ることを期待します。

計画は平成32年まで4年間、取り組みの姿が見えるよう、指標や数値目標設定に努力を要望しました。



生涯学習センター設計監理調査

所見..施策方針の要是、0歳児から大学進学までの長い期間を横の連携事業として継続的に構築するかです。

アンケートにある、連携の必要性122件の理由が生かされるよう求めました。

ア..アンケートに、連携の必要なこと。

Q..面積が既存施設より減らしているが、協議は十分か。

A..検討委員会で協議を行い、優先利用と会議室等は共有使用で承を得ています。

Q..市民から読書機能のある多目的スペース設置の陳情があり、議会は採択したがどう考

えているか。

A..1階多目的スペースを活用し、託児室などを設け、読み聞かせの設置を考えています。

Q..災害時の避難所と考えていれるか、またバリアフリー化の対応は。

A..避難所を設けて、バリアフリー化を含め、しっかりと対応します。

所見..活発な意見・提言が示され、執行部に対し委員会として、女性のトイレ増設・経費削減・地元業者参入の検討等6項目を要望しました。

◇生涯学習センター設計監理に関する調査

調査日・平成29年5月9日

市民の利用しやすい施設として、設計前に、確認検証のため実施しました。

主な議論

Q..面積が既存施設より減らしているが、協議は十分か。

A..検討委員会で協議を行い、優先利用と会議室等は共有使用で承を得ています。

Q..市民から読書機能のある多目的スペース設置の陳情があり、議会は採択したがどう考えているか。

A..1階多目的スペースを活用し、託児室などを設け、読み聞かせの設置を考えています。

Q..災害時の避難所と考えていれるか、またバリアフリー化の対応は。

A..避難所を設けて、バリアフリー化を含め、しっかりと対応します。

所見..活発な意見・提言が示され、執行部に対し委員会として、女性のトイレ増設・経費削減・地元業者参入の検討等6項目を要望しました。

議会運営委員会(付託)



議会図書棚

◇陳情

「議会図書室の整備・活用」等のための、経費予算化に関して

陳情者

うきは市吉井町

中島 健一

陳情内容

平成29年3月議会において、趣旨採択された①議会図書室の整備・活用②図書室機能の充実強化について、実現するためには、予算化は不可欠だと思われる所以、経費予算化の早期実現を陳情するものです。

◇執行部の方針

うきは市総合教育会議等における検討結果を踏まえ、小学校新学習指導要領の全面実施前までに、小塩・姫治・妹川各小学校を御幸小学校への統合再編を進めます。

実施にあたっては十分な説明を行い保護者や地域の理解促進に努めます。

◇議会の検討意見

議会としては、地元に対しても説明会をしっかりと開催し、住民・保護者の理解を得るように努力することを執行部に要望しています。

小学校再編計画

審査結果

予算に関しては、現在計上されている議会費の需用費（消耗品費）の中で、より充実を図るよう努めることとなりました。

本議会での審議結果

議会運営委員会での審査結果を本議会で審議し採択となりました。

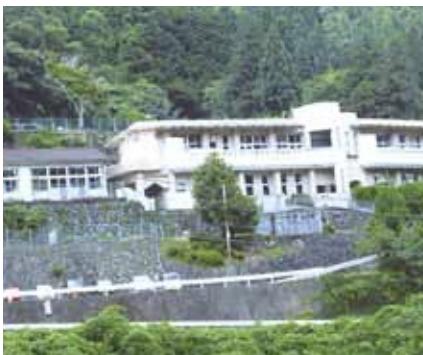
議会報告会の開催状況

現在3班に分担し、各自治協議会と日程調整を行い、実施しています。

日程は左記のとおりです。

(実施済みを含む)

大石	5月19日	(金)	3班
山春	5月23日	(火)	1班
江南	5月26日	(金)	3班
吉井	6月28日	(水)	1班
千年	6月29日	(木)	1班
田籠	7月3日	(月)	1班
妹川	7月10日	(火)	2班
小塩	7月11日	(水)	2班
福富	7月21日	(金)	3班
新川	7月24日	(火)	2班
御幸	8月29日	(火)	2班



妹川小学校



姫治小学校



小塩小学校



議会報告会会場(千年)

各地区での報告会にて出された意見や、質問に対しての未回答の報告は、すべての地区の報告会完了後に、行政(執行部)との協議を含み、とりまとめ「議会だより」等で後日行います。

うきは市の町並みの 花シリーズ「夏」



傍聴へどうぞ

9月議会は 9月8日(金) 開会予定

一般質問は9月11日(月)、12日(火)の2日間行われる予定です。

*インターネットでの配信を、ライブ中継、録画放送で行っています。

QRコードからでもアクセスできます。



市では、「うきは市ルネッサンス総合戦略」を策定し、中間点の3年目を向かえ、主要な取組みを行っているところです。
さて、国の「地方創生戦略」は2060年に人口1億人を確保するため、出生率を2・07（うきは市1・53から2・19）への回復という計画ですが、達成するには多くの議論が必要であり、子育て・少子化対策、大事なことは、安心して子どもを育てる環境を作ることであります。地方自治体で格差があるものの、何の議会でも同様の考えではないでしょうか。

委員長(副議長)	議長	発行責任者
副委員長	櫛川 正男	
委員		
岩淵 鎌水 熊懐 佐藤 中野 藤田	(鑑水)	

広報広聴委員会

議会事務局

TEL 75-4990
FAX 75-3342

編集後記

